

北海道大学公共政策大学院 2019 地方議員向けサマースクール日程

<座学に加え、意見交換会・全体討議も地方公務員サマースクールと合同開催となります>

月 日	時 間	内 容
8月 21日 (水)	12:45 ~ 13:00	受付
	13:00 ~ 13:15	◆開講オリエンテーション 開講あいさつ 北海道大学公共政策大学院院長 遠藤 乾 写真撮影（集合写真）
	13:30 ~ 14:30 (1時間)	◆（仮）地域防災力向上に向けて 岡田 成幸 北海道大学広域複合災害研究センター特任教授
	14:45 ~ 16:05 (1時間20分)	◆（仮）災害復興法学について 岡本 正 弁護士・岩手大学地域防災研究センター客員教授
	16:20 ~ 17:00 (40分)	◆（仮）災害復興・地域防災力向上の施策及び好事例 辻井 宏文 北海道総務部危機対策局長
	17:00 ~ 17:15	◆1日コース修了証書授与 北海道大学公共政策大学院院長 遠藤 乾
	17:30 ~ 18:15 18:30 ~ 20:00	◆グループ演習（自己紹介・アイスブレーキング） ◆意見交換会（夕食懇談会・立食） 場所:エンレイソウ
8月 22日 (木) 【2日間 コース のみ】	9:00 ~ 12:00 (3時間)	<演習・グループ討議> ◆ケーススタディの検討 A班 北海道大学公共政策大学院教授 榎本 芳人 B班 北海道大学公共政策大学院教授 倉谷 英和 C班 北海道大学公共政策大学院教授 高野 伸栄 D班 北海道大学公共政策大学院専任講師 武藤 俊雄 E班 北海道大学公共政策大学院教授 山崎 幹根
	13:00 ~ 15:00 (2時間)	<演習・全体討議> ◆ケーススタディの検討結果の発表・意見交換
	15:15 ~ 15:30	◆閉講オリエンテーション 2日間コース修了証書授与・閉講あいさつ 北海道大学公共政策大学院院長 遠藤 乾

(注) 受講生の皆さんには、受講前に、演習で取り上げる事例についての事前学習の資料作成・提出をお願いすることになっています。2日目の演習は、その上でグループに分かれてワークショップ方式での検討を行い、グループ毎に意見を集約した後、全体で発表を行い、全員での意見交換により議論をさらに深めます。

北海道大学公共政策大学院（HOPS）2019 地方議員向けサマースクール応募用紙

送付先：(株)道銀地域総合研究所（FAX：011-207-5220 E-mail：seminar@doginsoken.jp）
期 限：2日間コース：2019年7月5日（金）、1日コース：7月25日（木）

<氏名（ふりがな）>

<住所> 〒

<年齢> 歳 <性別> 男 ・ 女

<受講パターン（○を付けてください）>

- ・1日（座学のみ） ・2日間（座学・演習）

<意見交換会への参加有無（○を付けてください）>

- ・参加する ・参加しない

<グループ演習時の班編成参考のため、下記災害対象から最も関心があるものを一つ選び、○をつけて下さい>

- ①地震・津波 ②豪雨・水害 ③火山噴火 ④雪害 ⑤その他

<連絡先>

① 電話

② ファックス

③ E-mail

（注）E-mail アドレスがある方は必ずご記入願います。

<職業と議員経験> （注）現職の正副議長、正副議長の経験者は、その旨もお書き添え下さい。

① 現職議員の方（職業、所属議会名（現在 ○期目）、他にも議員経験がある場合は議会名と期数）

② 元職の方（職業、これまで経験した議会名と期数）

③ その他の方（職業、志望する議会名）

<応募動機>

※ 記入いただいた個人情報は、主催者及び共催者により適切に管理し、本サマースクールの開催及び次年度以降の開催案内の送付の目的にのみ利用させていただきます。